

Fight!
Fukushima!

がんばろう
ふくしま!

週刊 避難者応援情報紙

浜通り

11月1日発行

Vol.619

さんじょうライフ



皆様の生活する上での不安や疑問を少しでも解消していただくための情報紙として、毎週お届けします。

11月2日(木)告示 11月12日(日)投開票

福島県議会議員一般選挙

不在者投票

●期間 **11月6日(月)～10日(金)**

●時間 **午前8時30分～午後5時30分**

●場所 三条市選挙管理委員会事務局
(三条市役所三条庁舎3階)



証明書の開封や投票用紙への事前記入は絶対にしないでください。

投票ができなくなります。

投票済みの用紙を避難元自治体の選挙管理委員会に送る必要がありますので、**早めの投票をお願いします。**



三条市役所三条庁舎

正面玄関

- ・正面玄関のエレベーターをご利用ください。
- ・3階で降りて左側へ進んでください。行政課内にあります。

目次

●「みなみそうまトピックス」から

- ・南相馬市交通安全パレード ----- 2
- ・上真野小学校稲刈り ----- 2
- ・開校150周年記念式典 ----- 3

●被災自治体News

- 南相馬市 ----- 4
- 浪江町 ----- 6
- 双葉町 ----- 10
- 郡山市 ----- 13

新潟県

クマ出没特別警報発表中

クマ 注意

あなたと家族の命を守る行動の実践をお願いします

問い合わせ

三条市 選挙管理委員会事務局

TEL 0256-34-5594 (直通)

10/27 金

令和5年度南相馬市交通安全パレード

10月27日、4年ぶりにゆめはっと周辺で令和5年度南相馬市交通安全パレードが開催されました。門馬市長や警察署長のあいさつの後、市民が見守る中、市内の幼稚園児が音楽に合わせて街頭パレードを行いました。



10/25 水

上真野小学校稲刈り

10月25日に、上真野小学校の全校児童が、地域学校協働活動の体験学習として稲刈りを体験しました。

今回稲刈りをした田んぼは今年3月に児童らが田植え体験で稲を植えたところで、児童たちは黄金色に成長した稲に歓声をあげながら、鎌を使って稲を刈り取りました。



10/21 (土)・22 (日)

開校150周年記念式典

太田小学校、原町第一小学校、上真野小学校、大甕小学校が開校から150周年を迎え、10月21日～22日に各学校で記念式典が執り行われました。

式典では、あいさつや祝辞が述べられ、生徒たちが記念演奏などを披露しました。



みなみそうまチャンネル

南相馬市



電話でのお問合せ
TEL:0244-26-5663



<http://www.minamisoma.tv/channel/>

今週の番組

番組内容 [10/27～11/3]

- 毎時 00分～ オープニング&今週の番組
- 02分～ 南相馬市第三次総合計画 CONCEPTMOVIE
- 03分～ 南相馬市長 10月 定例記者会見
- 16分～ サントリー東北サンさんプロジェクト バレーボール教室
- 29分～ シェリー&ネイトの English Corner
“Lesson14 学校で学ばなかった便利なフレーズ ～英語での相槌 編～”
- 34分～ 月刊 図書館通信 11月号
- 41分～ 南相馬市議会定例会 令和5年 第4回(9月)定例会 放送日程のお知らせ
- 44分～ エブリバディ体操 かかと上げ体操
- 45分～ おしえて!みゅーまくん! ～キケン!猛毒キノコ カエンタケ編～
- 54分～ 気をつけろ 自転車泥棒編
- 55分～ 南相馬見聞録 相馬太田神社編





南相馬市からのお知らせ

二十歳を祝う会

11月1日HP更新

市では、令和6年1月7日(日)に二十歳を祝う会を開催します。
二十歳を祝う会に参加を希望する方は、申込入力フォームから申し込みをお願いします。

とき

令和6年1月7日(日)午後1時(受け付け 正午～)

ところ

南相馬市民文化会館「ゆめはっと」大ホール

対象者

平成15年4月2日～平成16年4月1日に生まれた方で、本市在住または本市出身者

申し込みが必要な方

二十歳を祝う会への参加を希望する方

申込期限

12月5日(火)

詳細

▶ 二十歳を祝う会のご案内 [Word]

https://www.city.minamisoma.lg.jp/material/files/group/14/20231006_4n753.docx



▶ 会場内案内図 [PDF]

https://www.city.minamisoma.lg.jp/material/files/group/14/20231006_5ut34.pdf



次ページへ続きます

申し込み方法

▶ 二十歳を祝う会参加申込入力フォーム

http://www.city.minamisoma.lg.jp/cgi-bin/inquiry.php/311?page_no=23559



入場券

入場券は会当日の受け付け時に必要です。忘れずご持参ください。

参加予定者には、12月中旬から順次入場券を送付します。

令和5年12月22日(金)を過ぎても入場券が届かない方は、生涯学習課までご連絡ください。

その他

- 会場内にはご家族席を設けています。申し込みいただいたご家族の入場券は二十歳を祝う会参加者本人の入場券と一緒に送付いたします。なお、会場定員の都合により、希望の枚数に添えない場合がありますことをご了承ください。
- 申し込みの際に収集した個人情報は、二十歳を祝う会業務以外では使用しません。
- 二十歳を祝う会の様子を撮影した写真は、広報などで使用する可能性があることを、ご了承ください。

Q&A

▶ 二十歳を祝う会に関するよくある質問とその答え [Word]

https://www.city.minamisoma.lg.jp/material/files/group/14/20231006_s3a85.docx



問い合わせ

教育委員会 生涯学習課 生涯学習係

TEL 0244-24-5249



令和5年1月8日開催の二十歳を祝う会の様子



浪江町からのお知らせ

第1回「F-REIの立地を踏まえた浪江町の未来を考える住民ワークショップ」の開催について

10月16日HP更新

浪江町では、福島国際研究教育機構(F-REI(エフレイ))の立地を踏まえた、町の将来像や、F-REI周辺のまちづくりに関する構想を策定するにあたり、住民の皆さまの想いを直接お聞きする住民ワークショップを開催します。

お子さまからご年配の方まで、どなたでも参加いただけます。ぜひ、この機会に皆さまの声をお聞かせください。

とき

11月26日(日)
午後2時～4時10分(受付開始 午後1時30分)

ところ

浪江町役場2階 大会議室(浪江町大字幾世橋字六反田7番地2)

テーマ

浪江町の好きなところ(過去～現在)と未来の姿

対象

浪江町民(町内居住の有無に関係なく参加いただけます)

定員

先着40人

申し込み締め切り

11月20日(月)

- ※ 定員に達し次第、申し込みを締め切らせていただきます。
- ※ 定員到達後に申し込みをいただいた方には連絡を差し上げます。

▶【11月26日】住民ワークショップチラシ[PDF]

https://www.town.namie.fukushima.jp/uploaded/life/34454_132561_misc.pdf



次ページへ続きます

申し込み方法

電話またはメールにて、必要事項をお伝えのうえ、お申し込みください。

【必要事項】 ・参加者氏名 ・年齢 ・現在お住まいの住所 ・電話番号 ・同伴者の氏名、年齢

【電話の場合】 住民ワークショップの参加希望と必要事項をお伝えください。
受付時間／平日午前8時30分～午後5時15分(閉庁日／毎週土・日・祝日)

【メールの場合】 件名に、住民ワークショップ参加希望と明記のうえ、本文に必要事項を記入し、送信してください。

【申し込み先】

市街地整備課 F-REI立地室

TEL 0240-23-6927 E-mail namie-suk@town.namie.lg.jp

浪江町公式Facebook「つながろう なみえ」から

津島地区で「標葉祭り」が開催されました

10月21日(土)・22日(日)、浪江町津島地区の津島中学校の校庭にて「標葉祭り(しねはまつり)」が開催され、約1400人が祭りを楽しみました。

「標葉祭り」は、一般社団法人浪江青年会議所が開催しているイベントで、かつて「標葉地域」と呼ばれていた浪江町・双葉町・大熊町・葛尾村の魅力や伝統を祭りを通して伝えています。

津島地区の名物の「かぼちゃまんじゅう」の販売や、津島松を使ったフラワーアレンジメント作成の体験、丸太切り体験など、津島ならではの企画も行われました。

10月22日には「南津島の田植踊」が震災後初めて津島地区で披露され、多くの人たちが一目見ようと駆けつけていました。

また、津島小学校に眠っていたピアノが修復され、お披露目とピアノ演奏も行われました。ピアノは、津島支所に置かれており、自由に見たり演奏したりできます。



第49回浪江町高齢者福祉大会開催

10月3日(火)、秋桜アリーナにおいて高齢者福祉大会が開催され、結婚50年を迎える27組のご夫婦のお祝いや老人クラブで活躍された皆さんの表彰が行われました。



浪江にじいろこども園親子運動会を開催

10月7日(土)、浪江にじいろこども園において親子運動会が開催され、園児50人が参加しました。全17競技が行われ、転んでも泣かずに最後まで頑張る園児たちの姿に、会場は保護者の皆さまからの大きな声援と拍手に包まれました。



住箱カフェ浪江 (Jyubako Cafe namie) がオープン

10月6日(金)、JR浪江駅東側のコワーキングスペース「ナミエシンカ」においてカフェ運営に関する起業支援策として、住友商事株式会社および株式会社スノーピークと連携し、「住箱カフェ浪江 (Jyubako Cafe namie)」が開業となりました。

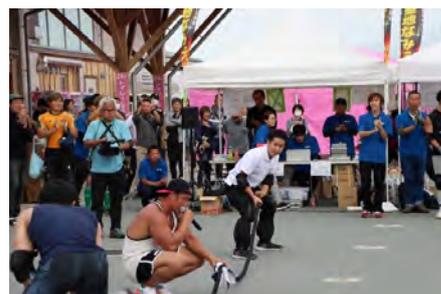
移住推進の取り組みの一環として、復興や地域課題解決に対する意欲が高い人材・起業家の呼び込みとその活動を支援し、カフェでは、おいしい地元食材や未利用の食資源の活用、水素燃料電池自動車の電気供給によるコーヒーの提供などを行っています。



第4回福島ッスル開催

10月8日(日)、道の駅なみえにおいて東日本大震災の困難から不屈の精神で立ち上がる浪江町を「超回復の聖地なみえ」と称して、全国から筋肉自慢が集まる筋肉の祭典「福島ッスル」が開催されました。

4回目となる福島ッスルは交流人口増加や移住定住の促進などを目的に町商工会青年部が主催し、県内外からおおよそ70人が参加しました。





双葉町からのお知らせ

町民の皆さまへ(町長メッセージ)

11月1日HP更新

あの暑かった夏を忘れてしまうかのように急に気温が下がり、日に日に日暮れが早くなって、秋の深まりを感じます。駅前交差点の街路樹のイチョウも黄色に色づいてきました。

9月13日に第2次岸田再改造内閣が発足し、双葉町に関係の深い、復興大臣、環境大臣が交代しました。9月21日には土屋品子復興大臣が高木宏壽副大臣、平木大作副大臣とともに就任あいさつのため双葉町役場に来庁されました。土屋大臣には、大臣就任のお祝いを述べるとともに、帰還困難区域の避難指示解除を実現するため、特定帰還居住区域のインフラ整備に必要な支援を行うことや、今後も新たな課題が山積している双葉町の現状を説明し、第二期復興・創生期間以後も、各種交付金・補助金等、必要な予算を確保し、十分かつきめ細かい支援を行っていただくことを伊藤町議会議長とともに強く要望しました。

10月12日には伊藤信太郎環境大臣が就任のあいさつのため、滝沢求副大臣、国定勇人環境大臣政務官とともに双葉町役場を訪問されました。伊藤大臣には、帰還困難区域の避難指示解除に向けた除染等の取り組みについて、除去土壌の県外最終処分に向けた取り組みを計画的かつ確実にすすめることや、ALPS処理水の海洋放出にあたってのモニタリングに重点的に取り組んでいただくよう強く要望しました。

また、留任された西村康稔経済産業大臣は、9月17日に初回の処理水の海洋放出後初めて福島県を訪れた際に、双葉町の中野地区復興産業拠点で操業している浅野燃系株式会社フタバスーパーゼロミルを視察された折に面会する機会があり、双葉町の厳しい状況をご理解いただき、町の復興に全力で取り組んでいただくようお願いしました。

9月30日にはふたばスポーツフェスティバル2023が、4年ぶりに東日本大震災・原子力災害伝承館の芝生(アーカイブ広場)において開催され、約130人が参加して、青空の下でスポーツを通じた交流を行い、私も町民の皆さんとともに心地よい汗を流しました。

10月8日には、双葉町産業交流センターにおいて福島県立双葉高等学校創立100

次ページへ続きます 

年記念式典が挙行されました。双葉高校は現在休校となっているため、節目となる記念式典を双葉高校で挙行できなかったことは残念でありませんが、百年前、双葉高校を誘致するために先人たちが並々ならぬ苦勞をして一大偉業に取り組まれたことを肝に銘じ、双葉町の復興なくして双葉高校の復活はあり得ないとの強い思いで今後も双葉町の復興、教育環境の整備に取り組んでいきたいと決意を新たにしました次第です。

10月1日現在で町内に居住する帰還・転入登録者数が95人となりました。今後も町内に多くの人が集い、帰還される町民の方や、移住される方がますます増えていくよう町内の環境整備に全力で取り組んでまいります。

寒さに向かう時節ですので、風邪などひかぬよう体調管理にはくれぐれもご留意されますようお願いいたします。

双葉町長 伊澤 史朗

双葉町公式YouTubeチャンネルから

ニュースふたば

【双葉町消防団 震災後初町内での秋季検閲式】

10月21日(土)双葉駅東口駅前広場にて双葉町消防団秋季検閲式が行われました。町内で行われるのは震災後初の13年ぶりで、団員40人が参加しました。

▶ https://youtu.be/BzPKEk_sWr0



「令和5年度 双葉町住民意向調査」調査開始のお知らせ

10月30日HP更新

住民意向調査にご協力をお願いいたします。

今後のまちづくりに向けて皆さまのお考えを把握するため、今年度も復興庁、福島県と共同で住民意向調査を実施いたします。

多くの皆さまの声を反映した「町民一人一人の復興」、「町の復興」が進められるよう、本調査へのご協力をお願いいたします。

実施期間

10月30日(月)～11月19日(日)

対象者

各世帯(分散避難されている場合は、それぞれの世帯)の代表者に専用の封筒で調査票を送付しますので、送付された世帯の代表者ごとに回答をお願いします。

調査方法

記入後、同封の返信用封筒へ調査票を封入し、郵便ポストへ投函してください。(切手不要)

問い合わせ先

- 復興庁「住民意向調査」問い合わせセンター  0120-912-958
[設置期間:10月31日(火)～11月17日(金) 午前10時～午後5時] 土・日・祝日を除く。
- 福島県 避難地域復興局 避難地域復興課  024-521-8436
- 双葉町 復興推進課 復興推進係  0240-33-0127



郡山市からのお知らせ

不在者投票について

10月31日HP更新

郡山市外に滞在している場合

1. 「宣誓書」に必要事項を記入して、郡山市選挙管理委員会に郵送(提出)する。

▶ 宣誓書 [PDF]

<https://www.city.koriyama.lg.jp/uploaded/attachment/62835.pdf>



2. 郡山市選挙管理委員会は、受け取った宣誓書を選挙人名簿と対照し、選挙人名簿に登録されていることを確認後、滞在地に投票用紙等一式を郵送する。
3. 投票される方は、郵送された不在者投票証明書在中封筒や投票用紙一式を自宅等で開封したり記入したりせず、最寄りの市区町村選挙管理委員会へ持参する。
4. 投票される方は、最寄りの市区町村選挙管理委員会で投票用紙に候補者名を記入し、不在者投票用封筒に封入する。
5. 封入した投票用紙はその市区町村選挙管理委員会の職員に渡す。
6. 最寄りの市区町村選挙管理委員会は、投票用紙等を郡山市選挙管理委員会に郵送する。

「ぴったりサービス」を利用して 不在者投票の投票用紙等のオンライン請求ができます

国が運営するマイナポータル内の「ぴったりサービス」から、不在者投票の投票用紙等の請求ができます。

請求書のダウンロードや印刷、請求書の郵送といった手間が省けます。

※ 今回の県議会議員選挙でオンライン請求が可能なのは、福島、会津若松、郡山、いわき、白河、喜多方、相馬、伊達、南会津、玉川、平田の11市町村です。

必要書類等の請求について

ぴったりサービスから請求するには次のものが必要になります。

- マイナンバーカード
- マイナンバーカードに設定した電子署名用電子証明書(パスワード)
- (スマートフォンの場合)「マイナポータルAp」のインストール
- (パソコンまたはタブレット端末の場合)マイナンバーカード対応のICカードリーダー

オンラインで
投票ができる
制度ではありません。

次ページへ続きます

■ぴったりサービス入力項目に係る留意事項

- 投票用紙等一式が到着しましたら速やかに滞在地等の最寄りの市区町村選挙管理委員会で投票をお願いします。
- 投票日当日までに不在者投票に係る投票用紙等が郡山市選挙管理委員会に到着しなければ無効となります。
- 指定病院などにおける不在者投票には対応していません。
- ぴったりサービスでは、申請完了後に「申請様式の控え」等を、パソコン・スマートフォンなどにダウンロードできます。

■申請フォーム

▶ オンライン申請フォーム(ぴったりサービス)

注意 不在者投票請求期間内のみアクセスできます。



■関連サイト

▶ マイナポータル



▶ 申請ナビ



問い合わせ

選挙管理委員会事務局

TEL 024-924-2461

避難先住所等の届け出について

東日本大震災に伴い避難されている方で、次のような場合は、全国避難者情報システム(避難者名簿)に登録されている内容を変更する必要がありますので、ご連絡ください。

- ・ 転居したので住所が変わった(変わる予定である)
- ・ 家族構成が変わった
(子が進学などで転出、帰還した家族がいる など)
- ・ 避難生活が終了した(避難の意思を有しなくなった)

連絡先

三条市 福祉課 福祉・公営住宅係

TEL 0256-34-5405

三条市に避難している
世帯数と人数(2023.11.1現在)

市町村名	世帯数	人数
小高区	13	33
原町区	3	3
南相馬市 計	16	36
浪江町	3	10
双葉町	1	1
郡山市	3	7
合計	23	54

発行/三条市総務部政策推進課 三条市旭町二丁目3番1号
Tel 0256-34-5511